



診療放射線技師

必要な国家資格

診療放射線技師

診療放射線技師の魅力

医師が患者を診断するために、時には頭や身体の中を調べる必要があります。たとえばレントゲンやMRIなど、患部と考えられる体内の場所を画像にして、診断の材料にします。医師の指示を理解しながら、正確な診断につながるよう、より見やすい画像を撮影しなければなりません。また患者の痛みの有無や、撮影のために身体がどれくらい動かせるかの状態によって、負担の少ない最適な撮り方も要求されます。いずれにしても、最初に画像を確認するのは診療放射線技師です。画像から緊急性を判断できるように、解剖学や病気・ケガの知識も必要ですが、迅速に医師と連携することで、自分が撮影した画像が、患者さんの治療方針決定に役立つのは、最大の魅力でしょう。患者さんから直接の感謝は少ないかも知れませんが、医療現場での縁の下の力持ちのような存在であることは間違いありません。



放射線医療機器導入の医療機関などで 不可欠な放射線のスペシャリスト。

診療放射線技師とは、放射線を使用する医療機器を使い、医師・歯科医師の指示により、検査、治療を行なう放射線のスペシャリストです。

診療放射線を体に照射できるのは、診療放射線技師および医師・歯科医師のみと法で定められているため、放射線医療機器を導入している医療機関などでは、不可欠な職業と

なっています。

※看護師や歯科衛生士は、レントゲン撮影はできません。

医療産業分野

- 医療機器メーカー

医療分野

- 病院
入院用ベッドが20以上ある、診療・治療を行う施設。
- 健診センター
健康状態を、最新の診断装置を用いて諸検査を行い、完備したコンピュータシステムによる健診結果を提供する施設。

行政分野

- 保健所
地域の公衆衛生を守るために設置された公的機関。
- 検査センター
予防医学の考えから各人の健康状態を理解するための各種検査を行う施設。

教育分野

- 研究機関、大学

エネルギー産業分野

- 電力会社、原子力関連企業

工業分野

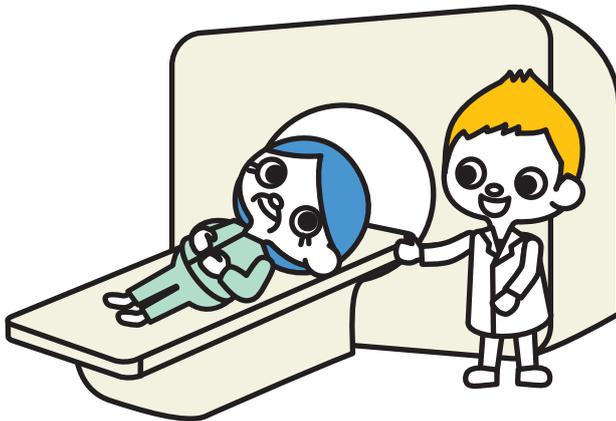
- 放射線を利用した非破壊検査を行う企業
機械部品や構造物の有害なきずを、対象を破壊することなく検出する業務を行う企業。配管内部の腐食などの検査を含む。

診療放射線技師のおもな仕事

医師の指示により、診断や治療のために、粒子線である α （アルファ）線、 β （ベータ）線や、電磁波である γ （ガンマ）線、X線などの放射線を患者に照射をしたり、その機器を管理したりします。一般にレントゲン撮影と呼ばれる放射線画像診断（X線検査）や、CT（コンピュータ断層撮影）検査、がんの転移

を検査するラジオアイソトープ診断、非放射線画像診断（MRI、超音波）、放射線治療などを行います。また、放射線の管理運営も仕事の一つで、患者以外に、放射線医療にかかわる医師や看護師の被曝量を定期的に測定し、健康に被害が生じないようにします。

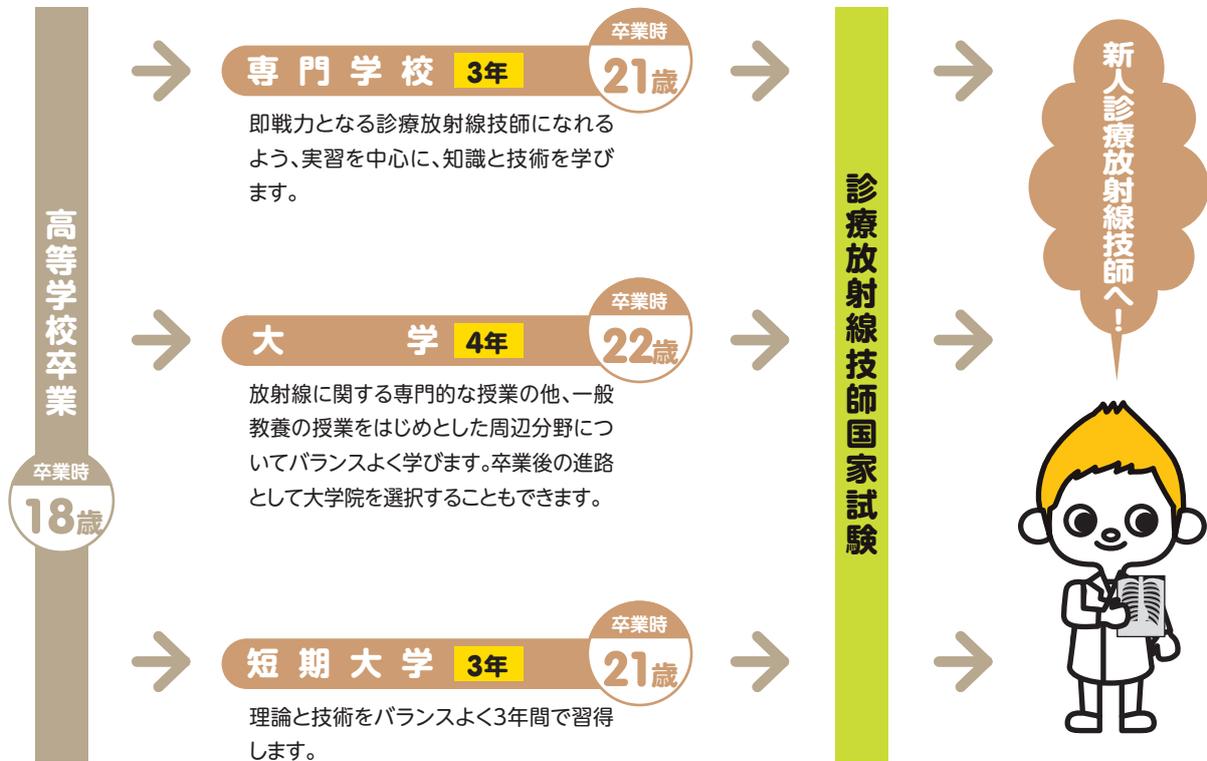
<h3>画像検査</h3>	画像診断装置を使って人体を撮影し、医師が身体の外からは見ることのできない骨折や病気などの異常を発見・診断し、治療に役立てます。
<h3>ラジオアイソトープ検査</h3>	常に放射線を出す物質（放射性同位元素）を利用し、その画像から異常な部分を診断します。
<h3>放射線治療</h3>	放射線が生物の細胞を破壊するという性質を利用した、ガン細胞を死滅させる最先端の治療を行います。
<h3>放射線管理</h3>	放射線を扱っている時間や、その間の被曝線量、特別に管理された区域への入室・退室の時刻や、そこから漏れる放射線の量など、多岐にわたる項目を管理します。安全に放射線を利用するための大切な仕事です。



勤務体制

医療従事者としては、比較的規則正しい勤務といえます。職場によって違いはありますが、自宅待機などの他には残業や夜勤はほとんどありません。ただ、民間の企業、研究機関などはその限りではありません。個々の職場によって勤務体制は大きく異なる場合もあります。

臨床検査技師になるためのルート



臨床検査技師国家試験の合格状況

	受験者数	合格者数	合格率	備考
第64回診療放射線技師 国家試験合格状況	2,528	2,109	83.4%	一般問題を1問1点(200点満点)とし、次の合格基準のすべてを満たした者を合格とする。 ●総得点 120点以上/200点
第63回診療放射線技師 国家試験合格状況	2,409	1,712	71.1%	一般問題を1問1点(196点満点)とし、次の合格基準のすべてを満たした者を合格とする。 ●総得点 118点以上/196点
第62回診療放射線技師 国家試験合格状況	2,547	1,896	78.0%	一般問題を1問1点(200点満点)とし、次の合格基準のすべてを満たした者を合格とする。 ●総得点 120点以上/200点